

代表取締役社長執行役員 森田 考則のヤナセグループ新入社員への訓辞要旨

<2025 年度 新入社員 入社式> 入社人数：170 名（グループ）

新入社員の皆さん、ヤナセグループへの入社、おめでとうございます。数ある企業からヤナセを選んでくれたこと、そして本日、皆さんを新入社員としてお迎えできたことを、心からうれしく、そして頼もしく思います。

1915 年に創業したヤナセは、今年 5 月に 110 周年を迎えます。創業者である梁瀬 長太郎 氏は「自動車の輸入を通じて日本人の暮らしを豊かにしたい」という想いでヤナセを起業しました。この創業者の想いは「クルマを提供するだけでなく、お客さまの人生も豊かにしたい」という現在の当社の企業理念につながっています。

この企業理念を実現するためには「人対人」の日々の営業活動を通じて、お客さまの事情や感性を知ること」が基本になります。「“ヒト工夫”してご満足いただき、“ヒト手間”かけてお客さまを知り、“ヒト押し”をして納得してご購入いただく」。こうした独自の営業モデルを時代に合わせて磨きをかけてきたのが、ヤナセという会社です。そして、こうした感性に訴える「人対人 営業」を大切にしながらも、業務効率化につながる「IoT と DX への投資」にも尽力する「ハイブリッド型経営」を実践しているのが、今のヤナセの強みです。

今日からヤナセの一員となった皆さんに、社会人の心構えとして大切にしてほしいことは「感謝の気持ち」「社会貢献と成長」「社会人としての学び」の 3 つです。これらを体得するために、まずは「基礎」を身に付けてください。そして、感性・感情にも訴える納得性の伴ったクルマの販売・サービス活動を通じて、お客さまからの信頼を得る「人対人の営業活動」を大切にしてください。また、ヤナセがさらに上質なカーライフや当社ならではの最高のコト体験・サービスを、新たな価値観としてお客さまにご提供するために、新入社員の皆さんも、いずれは経営目線で事業の強化などを担う存在に成長してほしいと期待しています。

110 年間、培ってきた「歴史」と「信頼」を大切にしつつも、未来につながる新しい歴史をつくっていくのは、若い世代の皆さんです。皆さんの成長と活躍を期待しています。今日から一緒にがんばっていきましょう。

